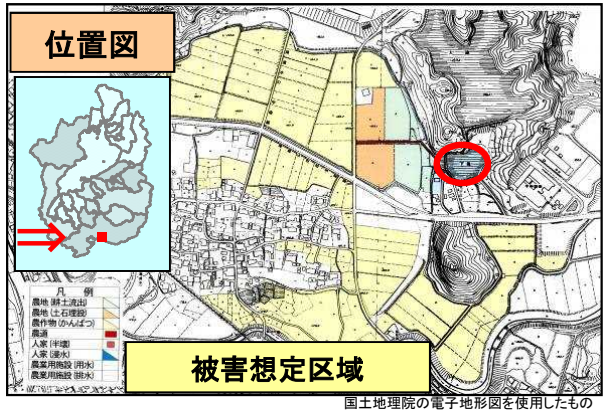
ため池等整備事業　葛木下池（かつらぎしもいけ）地区

地区概要

所 在 地 :甲賀市
主要工事:ため池堤体整備　123m
　　取水口整備　1ヶ所
　　洪水吐整備　1ヶ所
総事業費:31百万円
工　　期:平成20年度～平成21年度

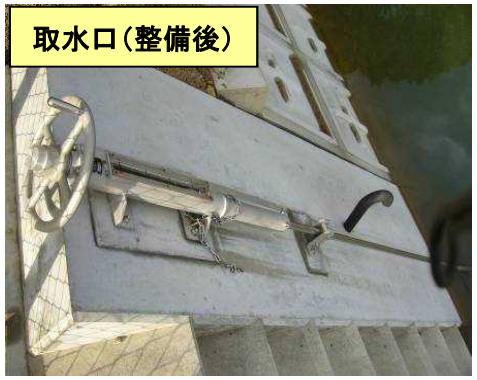
位置図



国土地理院の電子地形図を使用したもの

ため池堤体（整備前）

取水口（整備後）



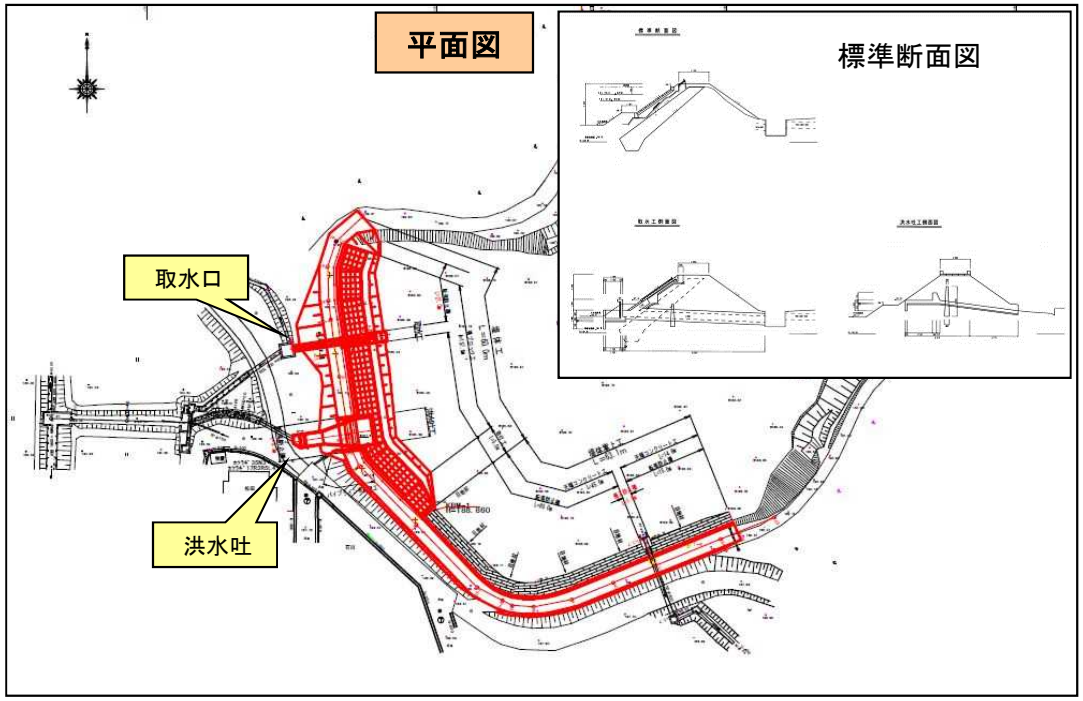
ため池堤体（整備後）

洪水吐水路（整備後）

事業目的

本ため池は、受益面積26haの水田の重要な用水源であるが、老朽化による**堤体の余裕高不足**や**断面不足**、**洪水吐の断面不足**や**漏水発生**等危険な状態にあった。
また、老朽化により取水施設の操作も困難であるため、改修により機能回復および**農業経営の安定**、**破堤による災害防止**を図った。

平面図



事業の効果

ため池の堤防が決壊すると用水を必要とする受益農地が被害に遭うばかりでなく、大量の水が流出することで濁流水となり、ため池直下の民家への被害および道路等の公共施設へも被害が拡がることになる。
老朽化したため池を改修することにより未然に災害を防止することで周辺住民等にも安心・安全を確保することができた。

受益者等の意見

・用水管理が楽になった。

・整備したことで、安心で環境も良くなった。

今後の課題

ため池は、地域の防火用水等の役割も担っていることから、今後とも良好に維持するためには、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策を活用し、受益者による適正な点検および管理だけでなく、非農家も含めた管理体制を整えることが必要である。